

ドイツフリードリヒ・エーベルト財団訪日

日時：平成19年5月10日(木)
場所：(財)運輸政策研究機構 2階会議室

出席者

ミヒャエル・ドーミトラ
(フリードリヒ・エーベルト財団ベルリン本部総合企画本部長)

マックス・ブレンドレ
(フリードリヒ・エーベルト財団ベルリン本部総合企画部員)

高森 冴子
(フリードリヒ・エーベルト財団東京事務所事務局長)

森地 茂
(当機構運輸政策研究所長)

アチャリエ・スルヤ・ラージ
(当機構運輸政策研究所主任研究員)

フリードリヒ・エーベルト財団ベルリン本部のミヒャエル・ドーミトラ総合企画本部長、マックス・ブレンドレ総合企画部員が平成19年5月9日から7日間の日程で訪日し、国土交通省を表敬訪問するとともに、我が国交通関係者等と意見交換を行った。同財団メンバーは5月10日に当研究所を訪れ、冒頭、森地運輸政策研究所長が高速道路政策と日本道路公団民営化の概要、道路事業の評価手法、高速道路料金の現状と課題等について講演を行った後、活発な意見交換がなされた。



この号の目次へ <http://www.jterc.or.jp/kenkyusyo/product/tpsr/bn/no37.html>